



発行者
笠間市社協中央支部
編集
中央支部広報委員会
印刷
クリエイティブサンエイ

平成二十八年度代議員会開催 心のこもった活動方針決する

去る四月十七日（日）中央支部の代議員会が開催された。支部長の挨拶に続いて来賓あいさつ及び紹介があった。鶴田浩一委員（仲町）が議長を務め、平成二十七年の事業、会計報告、続いて平成二十八年度の事業計画並びに予算が事務局提案どりに承認された。

◎活動の重点目標と事業内容

- (一)活動資金の確保
 - 会員会費の募集（七月）
 - 福祉バザー
- (二)高齢者福祉活動の推進
 - しあわせサロン散策

- (五月二班に分けて実施)
 - しあわせサロン会食会（手打ちそば十二月）
 - 配食サービス（毎月一回、十二月を除く）
 - 支部内高齢者親善交流会（輪投げ、グランドゴルフ）

ごあいさつ

支部長 鈴木 征夫

日頃から中央支部の活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。さて、七月は会員会費の募集の月になります。皆様方には、ご負担をお願いすることになりますが、地域福祉と支部活動向上のため、ご理解ご協力をお願い申し上げます。今年度も各種事業を計画いたしました。皆様方の参加をお待ちいたしております。おわりに、支部役員一同一致協力して、支部活動向上に努めますので、よろしくお願い申し上げます。

平成27年度 決算報告書

科目	決算額	摘要
前年度繰越金	306,019	
会員会費還元金	932,250	市社協より
助成金	143,225	市社協より 福祉コミュニティ 50,000 広報助成金 93,225
バザー売上金	489,140	ふるさと祭り
雑収入	285,161	配食関係他
合計	2,155,795	

科目	決算額	摘要
会議費	65,124	代議員会・支部委員会
事務局費	19,080	
事務通信費	11,246	事務用品
事業費	1,580,689	会費地区還元金・三世代交流助成 グランドゴルフ・輪投げ 配食サービス・しあわせサロン 支部だより発行
バザー開催費	151,242	バザー開催諸経費
研修費	166,762	支部委員・福祉推進員
合計	1,994,143	

平成28年度 予算書

科目	予算額	摘要
前年度繰越金	161,652	
会員会費還元金	930,000	市社協より
助成金	140,000	市社協より 福祉コミュニティ 50,000 広報助成金 90,000
バザー売上金	500,000	
雑収入	280,000	配食関係他
合計	2,011,652	

科目	予算額	摘要
会議費	50,000	代議員会・支部委員会
事務局費	30,000	
事務通信費	10,000	事務用品
事業費	1,655,000	会費地区還元金・グランドゴルフ・輪投げ 配食サービス・しあわせサロン 支部だより発行
バザー開催費	130,000	バザー開催諸経費
研修費	90,000	支部委員・福祉推進員等
予備費	46,652	
合計	2,011,652	



- 敬老会の支援協力
- (三)地域福祉活動の推進
 - 県立友部特別支援学校・福祉センター「たけのこ」の交流支援
- (四)三世代交流の推進
 - 各行政区で実施される三世代交流会の支援

- (五)研修会及び講習会の実施
 - 支部委員・福祉推進員・むつみ会員・広報委員を対象とした視察研修
 - 女性部員の視察研修
 - 救命講習会の開催
- (六)広報活動の推進
 - 支部だより年三回発行

会計監査	会計監査	会計	副支部長	副支部長	副支部長	支部長
飯村 洋司	高野 康司	大野 宏治	入江 廣	荒川 隆夫	井坂フヂエ	鈴木 征夫

平成二十八年度 支部役員紹介

女性部総会

去る四月十七日(日)代議員会に
続き女性部総会が、開催されました。

二十八年度事業計画が承認され、
女性部員一七人、支部事業推進へ
の協力を確認致しました。

本年度は、被災地支援ということ
で、一昨年訪れたいわき市での研修
を計画しました。

東日本大震災から五年が過ぎ、私
達の記憶が大分薄らいできているの
ではと思いま



す。災害が起
きた時どのよ
うに身を守
り、又地域で
何が出来るの
か学びたいと
思います。
毎月第三
金曜日に実

平成28年度 支部委員・福祉推進員名簿

Table with columns for Department Head, Deputy, Committee Members, and Welfare Promoters, listing names and their respective districts.

女性部役員紹介

Table listing the names of the Women's Department Officers: 部長 (井坂フヂエ), 副部長 (櫻井優子, 渡辺秀子, 福田紀子).

施している配食では、むつみ会員の
方と一緒に「お変わりございませ
んか」と、声をかけ部員が心を込めた
手づくり弁当を届けています。
留守宅の報告があると、地域の民
生委員に連絡をとり、安否確認をし
ております。
これからも、しあわせサロン、バ
ザーへの協力等地域に寄り添った女
性部活動をしていきたいと思いま
す。又、今年も支部活動推進の為協力
してまいりますので、宜しくお願い
致します。

松戸定邸跡・柴又を歩く

東町四区 南 秀利

平成二十八年六月一日(水)、笠
間市社会福祉協議会中央支部委員・
福祉推進員研修として、松戸市の
戸定邸跡と映画「男はつらいよ」の
舞台柴又を歩きました。

戸定邸は水戸藩最後の藩主であつ
た徳川昭武の隠居所として、明治
十七年に落成しました。江戸期の大
名屋敷から明治期の華族の屋敷への
変換が見られます。一見質素に見え
ますが、各所に贅をこらした造りと
なっています。杉や櫨の一枚板の床
板・天井、雀・蝶・コウモリの蘭間
など見どころ一杯でした。兄の江戸
幕府最後の将軍であつた徳川慶喜も
しばしば戸定邸を訪れ、写真や狺を
楽しんでいました。
戸定邸は昭武の次男武定(海軍中
将・東大教授)が引き継ぎましたが、



昭和二十六年に松戸市に寄付しまし
た。松戸市は、「戸定が丘歴史公園」
とし、戸定歴史館も設立しました。
歴史館で「プリンス・トクガワ」展
が開かれていました。プリンス・ト
クガワとは、昭武のことで、慶応三
年(一八六七)パリ万国博に将軍の
名代として参加、各国の君主に謁見

しました。十四歳の少年で、フラン
ス留学の予定でしたが、兄の水戸藩
主慶篤の病死により、急遽帰国し水
戸藩主に就任しました。
柴又の帝釈天(題経寺、日蓮宗)
を横切って、昼食の高木屋に向かい
ました。一行の前をホンジャマカの
石塚英彦さんが、食べ歩きをしてい
ました。目ざとく見つけた何人かが、
石塚さんを囲みました。愛想良く受
け入れていただき、写真にも応じ、
さらに、私たちに手を振ってくれま
した。昼食のため後を追うわけにい
かず、ちよつと残念な気分でした。
昼食はおでんに加菜ごはん、だんご
がついて満腹になりました。高木屋
は寅さんの映画の撮影ばかりでな
く、休憩所になっていました。
昼食後は自由散策でした。寅さん
の渥美清の銅像に触ったり、店を冷
やかしたり、帝釈天の彫刻を見学し
たり、矢切の渡しまで足を延ばした
りと、三三五五歩き回りました。

天候に恵まれ、道路も混雑なく、
快適な研修ができました。会計の大
野さん、公民館の山口館長・高野さ
んの労に感謝申し上げます。

あとがき

新年度に入り梅雨の季節となりま
した。

第106号は、平成28年度代議員会開
催と女性部総会の内容及び、各種役
員の紹介を主に記載いたしました。
広報委員は前年度と変わらぬメン
バーで、「皆様に読んでいただける」内
容に一層の努力をしておりますので
よろしく願います。

(横堀)